全国情報技術教育研究会主催

第４１回全国高校生プログラミングコンテスト募集要項

１　趣　　旨

全国の工業高校等に学ぶ生徒に、創造力を発揮した新鮮な発想でのプログラムの作成を通して、作る喜びや達成感、ものづくりへの興味関心を高めさせるとともに、次世紀を担うスペシャリストとしての資質を向上させる。

２　応募資格

全国情報技術教育研究会に加入している高等学校に在籍する生徒を原則とする。
但し、その他の学校からの参加申し出があれば、別途検討する。

３　コンテスト日程

新型コロナウイルス感染症の拡大状況を踏まえ、実施方法を検討中です。詳細は後日ホームページでお知らせします。

４　会　　場

新型コロナウイルス感染症の拡大状況を踏まえ、WEB 上での実施を検討中です。詳細は後日ホームページでお知らせします。

５　課　　題　　「CHaserOnline2021」

詳細については、次の URL で発表する。
http://www.zenjouken.com/　全国情報技術教育研究会ホームページ
http://www7019ug.sakura.ne.jp/　CHaserOnline
発 表 時 期　　令和３年５月下旬より、順次発表する。
※Q&A や過去の参考ページも全国情報技術教育研究会ホームページにて公開予定。
※初参加でもホームページのヒント集を利用すれば、生徒の力だけでも参加できるようになっています。

６　応募期間

参加申込期間　　令和３年５月２８日（金）から８月６日（金）まで
※以降、作品のエントリーは、「８．予戦及び本戦」に準ずる。

７　応募方法

（１）参加申込
校長を通じ、参加申込書を参加申込期間内に、担当校に E-mail にて提出すること。
※申込書は、１作品につき１通提出する。
※１チーム５名までとする。なお、同一生徒が複数チームに所属しても構わない。
※申し込み後のメンバ変更は認めない。
※作品は、１チーム１作品応募しても良いし、複数作品応募しても構わない。但し、１校当たり５作品以内とする。

（２）競技へのエントリー
以下の「８．予戦及び本戦」に準ずる。なお、第２次予戦に提出する場合、作品（リスト、ドキュメント等）に、操作説明書を添えて、担当校に提出すること。尚、クライアントは競技の仕様に沿った作品を提出するよう留意すること。

（3）担当校（全国高校生プログラミングコンテスト運営委員会事務局）

学　校　名	所　　在　　地	担　当　者
埼玉県立 三郷工業技術高等学校	〒341-0003 埼玉県三郷市彦成３－３２５ TEL 048-958-2331　FAX 048-949-1024 E-mail　zenprocon@zenjouken.com	稲 田 正 之

8　予戦及び本戦

第１次予戦：令和３年８月１７日（火）より８月３０日（月）１９：００までの期間内に、オンラインにより規定の対戦に参加をする。その結果および対戦ボーナスが集計され、上位１６チームが第２次予戦に進出する。但し、同一校で複数チームが上位１６位以内に入った場合、第２次予戦進出チームはより上位の１チームのみとする。参加校数が１６校未満の場合は、更に２チーム目を上位から補充し全１６チームとする。

第１次予戦結果発表予定　９月６日（月）

※対戦ボーナスの詳細は全国情報技術教育研究会ホームページを御覧ください。

第２次予戦：第１次予戦を通過したチームは、令和３年９月１３日（月）までに上位クライアントを担当校に提出する。運営委員会により第２次予戦を実施し、上位８チームを決め本戦進出チームとする。但し、同一校で複数チームが上位８位以内に入った場合、本戦進出チームはより上位の１チームのみとする。

なお、事前の動作確認は行わないので操作確認書通りに操作しても動作しなかった場合は負けとする。

第２次予戦結果発表予定　９月２９日（水）

本　　戦：新型コロナウイルス感染症の拡大状況を踏まえ、実施方法を検討中です。詳細は後日ホームページでお知らせします。

9　表　　彰

本戦進出チームには、全国高校生プログラミングコンテストにおいて表彰し、賞状及び副賞を授与する。

１０　応募作品の取扱い

（1）応募作品の著作権は、応募者に属するものとする。また、使用権は全国高校生プログラミングコンテスト運営委員会に属するものとし、応募作品は、原則として返却しない。

（2）応募作品は、各都道府県の産業教育フェア会場等において展示を行うことがある。

（3）応募作品は記録集等に掲載し、全国情報技術教育研究会のホームページ上などで紹介する。

１１　その他

（1）全国高校生プログラミングコンテストは、全国工業高等学校長協会（全工協会）のジュニアマイスター制度の対象となる。http://www.zenkoukyo.or.jp/jm/jm.html(全工協会ホームページ)

（2）本戦出場にかかる旅費等の費用については参加者の負担とする。

（3）本戦出場で使用するコンピュータは参加者が準備をする。

（4）コンテストの様子等について写真や動画による撮影を行う。なお、写真や動画についてはコンテストのホームページや記録集などの広報活動で利用する。

（5）本戦は参加人数や大会形式などの変更がある場合には別途通知する。

（6）今後の情勢次第で大会内容の変更を行う場合もあります。

１２　問い合わせ

問い合わせは、担当校に E-mail で行うこと。なお、Q&A をホームページ上で公開する。

○　ホームページ　　http://www.zenjouken.com/（全国情報技術教育研究会ホームページ）